

## D5 (桜井南部)

### 【 大化の改新のきっかけの地 】

#### ～ <sup>けまり</sup>蹴鞠 (談山神社) ～

飛鳥の<sup>けまり</sup>蹴鞠会にて出会った中大兄皇子（後の天智天皇）と中臣（藤原）鎌足が談山神社本殿の裏山で極秘の談合をされ、これにより645年に大化の改新がなされました。多武峰は、談峯・談い山・談所が森、などと呼ばれるようになり、「大化の改新談合の地」の伝承が残りしました。鎌足の故事にちなんで、昭和2年より蹴鞠祭が始められ、毎年多くの観光客で賑わっています。（桜井市 多武峰）

